

福祉 あさくち



表紙のことば

地域あげての
工夫をこらした演芸に
思わず笑顔がこぼれます

(金光下竹地区 敬老会にて)



社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- | | | |
|----------------------------------|----------------|------------------|
| ☐ 本 所 | 浅口市鴨方町鴨方73 | TEL 0865-44-7744 |
| ☐ 金 光 支 所 | 浅口市金光町占見新田751 | TEL 0865-42-7308 |
| ☐ 寄 島 支 所 | 浅口市寄島町7540-5 | TEL 0865-54-3317 |
| ☐ 力二丸の家 | 浅口市寄島町16089-17 | TEL 0865-54-3113 |



赤い羽根募金

今年もみなさんのあたたかい

ご支援とご協力をお願いします。

共同募金は、地域福祉の推進を目的として社会福祉法に定められた計画募金です。計画募金とは、あらかじめ地域福祉関連の活動をした団体から申請を受け付け、配分先を予定したうえで行う募金のことです。このことが共同募金の責任と役割の重要性を端的に表す大きな特徴となっています。

今年度の共同募金の目標額は220億円で、草の根活動や先駆的なボランティア活動支援をはじめ、社会福祉協議会や福祉団体・施設など、民間の社会福祉事業の推進のために役立てられます。

あなたのやさしさを、届けます。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。

地域をつくる市民を応援する共同募金へ。



www.akaihane.or.jp
http://m.akaihane.or.jp

「赤い羽根募金」は、「共同募金」の愛称です。

共同募金のシンボルに「赤い羽根」を使うようになったのは、一九四八年頃、アメリカでも、水鳥の羽根を赤く染めて使っていたことをヒントにしました。「赤い羽根」は、寄付をしたことを表す「共同募金」のシンボルとして、幅広く使われています。

共同募金は、10月1日から12月31日まで

運動は、北海道から沖縄まで全国いっせいに行われます。10月1日～12月31日毎年1回、全国いっせいに募金を行うため、厚生労働大臣の告示によって、募金期間が決められています。12月中は歳末たすけあい募金もあわせて行います。

寄付する人も募る人もボランティア

共同募金は寄付する人も募る人もボランティアです。支会・分会のもとで、町内会、民生児童委員、青年団、ボーイ（ガール）スカウト、学校関係者、社会福祉協議会、商工会などのボランティアが募金運動に参加しています。

法律からみた「共同募金」

一九五二（昭和26）年、社会福祉事業法が制定され、共同募金が法制化されました。社会福祉事業法は、二〇〇〇（平成12）年に「社会福祉法」に改正され、現在の共同募金は、この「社会福祉法」という法律をよりどころとして進められています。

この法の第10章「地域福祉の推進」の中に規定されています。

平成
19年度

おめでとうございます ボランティア功労者表彰



社協会長と表彰の皆さん

◆受彰者紹介 (50音順)

阿藤美穂子さん (人形サークル「風の子」)
青少年健全育成大会、人権学習等で舞台上
でも活躍され、会の運営に貢献されています。
吉川竜代子さん (食事サービス「えぶろん」)
地区役員としていつも笑顔で、会と利用者

- さんや地域との繋がりを深めてくれました。
- ・小崎 泰代さん (地域ボラ「コスモス」)
地域ボラとして地域の助けあい、支え合
いに重点を置いた活動をしてられました。
- ・斎藤 利さん (うめぼしの会)
演芸などを披露し高齢者の方に喜ばれ、役
員の経験も長く精力的に活動されています。
- ・斎藤ハルエさん (介助ボラ「たんぼの会」)
たんぼの会結成以来、体験学習・サロンの
活動などにも積極的に参加しておられます。
- ・齋藤 芳江さん (サンバレス桃花ボラ)
看護士の経験を活かした目配り・気配り
は会員さんの良い手本となっています。
- ・清水 昭二さん (収集ボラ「ベル」)
豊富な知識を活かして頒布活動にも努めら
れ、温厚な性格は会員から信頼されています。
- ・清水 正雄さん (食事サービス「えぶろん」)
地域の支援活動にも積極的で、利用者へ
のきめの細かい見守り活動をされています。
- ・鈴木 清子さん (給食ボラ「ガザミの会」)
副会長として会の運営が円滑に進むよう
原動力となり、細やかな心配りをされます。
- ・瀬尾 千鶴さん
(鴨方要約筆記サークル「Pen Pen 草」)
会の運営が円滑に出来るよう力を注がれ、
後進の育成にも熱心に取り組まれています。
- ・高橋 紀子さん (陶芸ボランティア)
障害者施設での作陶指導、サロンや老人
クラブの活動にも熱心に取り組まれています。
- ・高橋 好美さん
(鴨方要約筆記サークル「Pen Pen 草」)
講演会や生涯学習大会など積極的に参加さ
れ、会の運営の一翼を担ってられました。
- ・竹田エミ子さん (サンバレス桃花ボラ)
シーツ交換やお花見など献身的な活動は、
会員や職員の方からも厚い信頼を得ています。
- ・田代 信良さん (オペラハウスボラ「虹の会」)
副会長として力強い存在であり、サロンに
も参加し地域に密着した活動をされています。
- ・田中 俊子さん (地域ボラ「桃の花」)
誠実な人柄は安心と信頼を集め、細部へ
の心配りが出来る頼れるリーダーです。
- ・谷岡 信子さん (託児ボラ「ブーさんクラブ」)
子ども好きで温厚な人柄で、子育て支援
の一翼を担って献身的に活動されています。
- ・鶴田 孝恵さん (うめぼしの会)
10年間に渡る直行な支援活動と、明るく性
格は所生さんたちにも親しまれています。
- ・永吉 睦子さん (地域ボラ「桃の花」)
友愛訪問、サロンへの協力も熱心にされ、
地域の方とのふれあいを大切にされています。
- ・藤沢 秀美さん (人形サークル「風の子」)
ももっちの製作を担当し、大型紙芝居の仕
掛け等各手法の作品作りに尽力されています。
- ・松田 金蔵さん (食事サービス「えぶろん」)
爽やかな笑顔と温厚な人柄で、利用者さ
んや会員からも安心と信頼を得ています。
- ・万木 幸子さん (給食ボラ「ガザミの会」)
20余年「ガザミの会」で活躍され会員から
の信頼も厚く、会員の模範となっています。
- ・三木 喜久美さん (うめぼしの会)
地域の活動にも積極的に会食の準備など気
配りが良くて皆さんの手本となっています。

社協会費へ協力を！！

皆様から寄せられる会費が
浅口市の福祉の向上に役立ちます。



浅口市社会福祉協議会では、市民総参加による「ささえあい、たすけあう心の醸成と地域福祉事業の維持充実」を図るため、平成18年度から市民皆様方に会費のご協力をお願いしております。

個人会費は、一口一、〇〇〇円、法人会費

鴨方・金光では10月に共同募金とともに
寄島では12月歳末募金とともに

は、一口三、〇〇〇円以上で加入を推進しております。強制ではありませんが、全世帯加入を目標としておりますので、何とぞご理解を賜りご協力をお願い申し上げます。

会員章を玄関に貼付しましょう

社協会費は、公的制度では実現できないきめ細かいサービスを展開し、「誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくり」を実現する財源確保のために、市民の方にご協力をいただいているものです。一人ひとりが、福祉を自らの活動として受け止め、地域福祉活動に間接的に参加していただいているという意味を持っています。

社協会費にご協力いただいた世帯には、「浅口市社会福祉協議会員章」のシールをお渡ししています。浅口市の地域福祉に賛同していただいた証として門標を玄関に貼付していただきますようお願いいたします。

浅口市社会福祉協議会員章

■平成18年度 会費実績

地 区	会 費 額	加入世帯数	加入法人数
鴨方地区	3,833,700円	3,684世帯	49法人
金光地区	3,407,000円	2,696世帯	96法人
寄島地区	1,951,000円	1,667世帯	59法人
市 全 体	9,191,700円	8,047世帯	204法人

会費の 納入方法

社協会費は原則として各町内会長（自治組合長）さんを通じてお願いしています。ご協力いただける際には、納付・領収書に住所、氏名、金額をご記入ください。町内会長（自治組合長）さんは取りまとめたいただきます。会費と納入書を社会福祉協議会本所・各支所の窓口までお持ち下さるようお願いいたします。

※領収書は取扱者印を押印の上、会費と引き換えにお渡しください。

皆様から寄せられた会費は次のように使わせていただきます

- 各地域で開催される高齢者のいきがいづくり事業「ふれあいきいきサロン」
- 子育てに対する援助事業「子育てサロン」
- 一人暮らし高齢者の食への援助「給食サービス」
- 一人暮らし高齢者の生活衛生への援助「ふとん丸洗いサービス」
- 一人暮らし高齢者の孤立化防止・安否確認「近所福祉ネットワークサービス」
- 高齢者、障害者の地域生活支援「家族介護者支援サービス」
- 認知症高齢者、知的障害者の権利擁護「地域権利擁護サービス」
- ボランティア活動援助「ボランティア団体活動支援」「ボランティア協力校助成」
- 重度要介護者（寝たきり等）を在宅介護する家族への支援
- 社協広報誌発行

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会（略して「社協」（しゃきょう）といいます。）は、社会福祉法109条により「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられ、全国・都道府県・市町村のそれぞれに組織されている民間の福祉団体です。誰もが安心して暮らせる「人にやさしい福祉のまちづくり」をすすめるために、地域のみならずボランティア・福祉・保健等の関係者、行政機関の協力を得ながら諸事業を推進しています。

民間組織としての「自主性」と広く住民のみならず社会福祉関係者に支えられた「公共性」という2つの側面を合わせもっています。地域のさまざまな福祉の問題をみんなで考え、協力して解決を図り、その活動をとおり、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めることを目的としています。



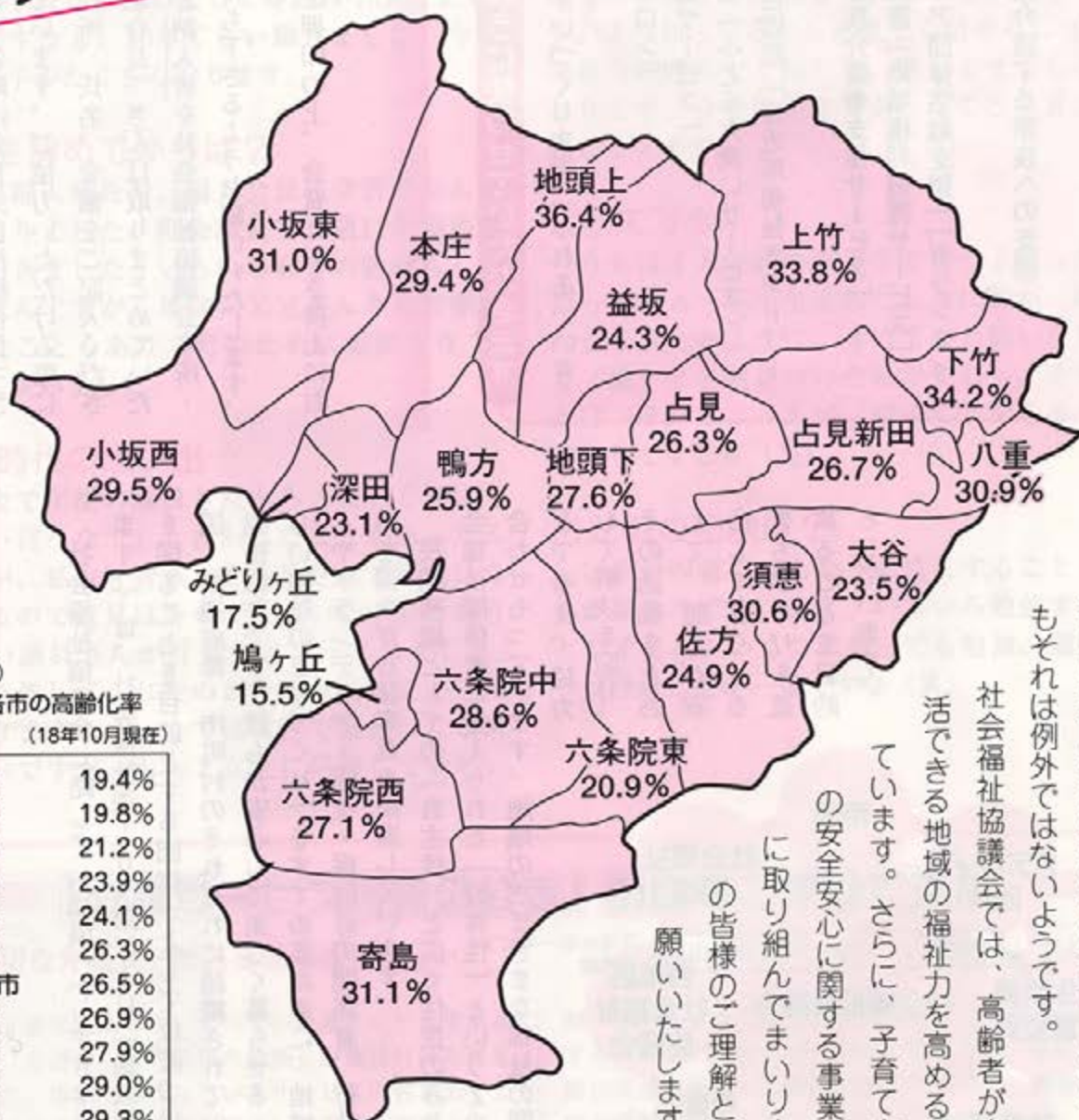
浅口市
高齢化率
27.1%

(平成19年8月1日現在)

進む少子高齢化

今こそ住民参画で
協働のまちづくりと
福祉の充実を

☆ボランティアの輝くまち



(参考資料)

県内各市の高齢化率
(18年10月現在)

岡山市	19.4%
倉敷市	19.8%
総社市	21.2%
津山市	23.9%
赤磐市	24.1%
玉野市	26.3%
瀬戸内市	26.5%
浅口市	26.9%
備前市	27.9%
笠岡市	29.0%
井原市	29.3%
真庭市	32.4%
新見市	33.3%
高梁市	33.5%
美作市	34.0%

少子高齢化の問題が深刻な現在、私たちの浅口市でもそれは例外ではないようです。

社会福祉協議会では、高齢者が安心して生活できる地域の福祉力を高める事業を進めています。さらに、子育て支援や学童

の安全安心に関する事業にも先駆的に取り組んでまいります。市民の皆様のご理解とご参画をお願いいたします。

笑顔がいちばん

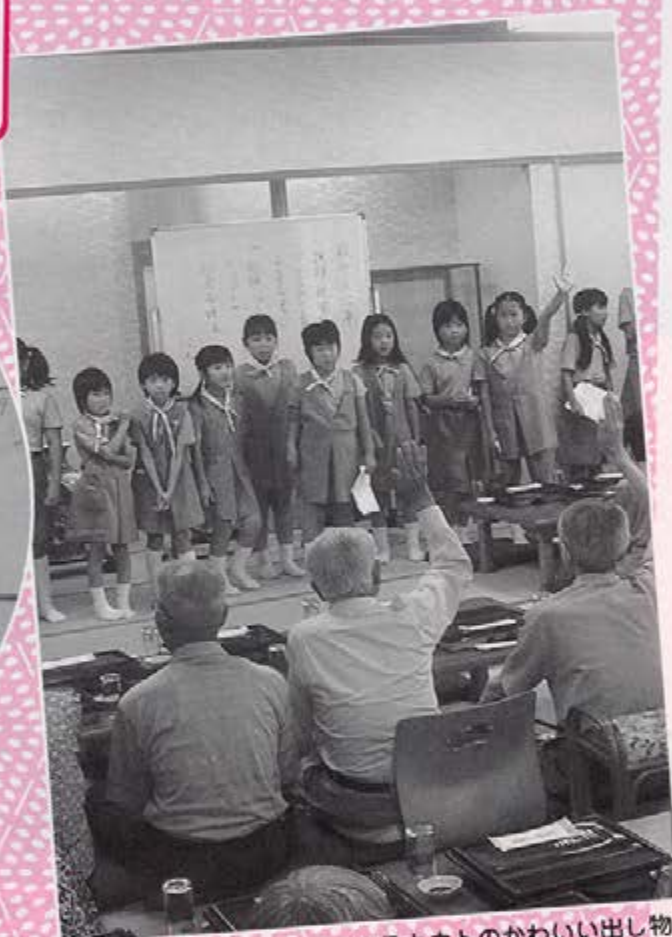
地域ぐるみで長寿を祝う

＝市内敬老会カメラレポート＝

9月16・17日に市内各地で行われた敬老会を総力取材しました。素敵な笑顔を3ページにわたり掲載しました。



【寄島・東安倉地区】記念品贈呈「まあ、うれしいわ」



【金光・大谷西地区】ガールスカウトのかわいい出し物



【鴨方・中山地区】大型紙芝居に顔がほころびます

祝 敬老

カメラレポート

「福あさ総力取材」



【寄島・早崎地区】備中神楽のクライマックスおろち退治に注視



【金光・占見地区】はいポーズ！みんないい顔しています



【鶴方・石井地区】ビンゴゲーム当たった人 手を上げてー

【金光・地頭下地区】
「地域のみんなでの集いはええナー」



【金光・八重地区】子ども会の元気な歌に会場は盛り上がる



【寄島・鏡地区】童心にかえって、輪になってゲームに興じます



【鴨方・犬飼地区】戦争のはなしに熱が入ります

敬老会写真焼き増しサービス

- ・焼き増しのサイズはキャビネ版とし、名入れはいたしません。
- ・焼き増しの枚数は、敬老会対象者に限らず、写真に写っている人数分の焼き増しが可能です。
- ・原則としてトリミングはしません。
- ・町内会で焼き増しをして、代金を社協に請求することはできません。

詳しくは、浅口市社会福祉協議会
本所・各支所へ



川柳

(鴨方町文化協会老人クラブ川柳部)

敬老会の案内受けて嬉し恥かし 礎 秋
敬老の旗を掲げてみんな飲む 凡 三
敬老日喧嘩隣へ孫しゃべり 照 香
敬老会いい人と居てみじかすぎ 茉莉子
百歳を敬い五十に敬われ 鴨 平

夏ボラ体験報告!!

キラリ光った☆ボランティアの夏

2007



お兄ちゃん大好きだよ!



活動を前に緊張しています



活動の感想は……



キャンプの記念に何と書こうかなー!!

平成19年度 夏のボランティア体験 活動受入先一覧&活動人数

施設名	区分	人数	内容
オペラハウス鴨方	高齢者	3人	食事の介助・コミュニケーション等
サンパレス桃花	高齢者	3人	お年寄りの介護・コミュニケーション
NPO法人ハッピーハウス	障害者	2人	夏祭りの準備・手伝い
若葉保育園	保育園	19人	園内の環境整備・園児への援助
六条院保育園	保育園	14人	園内の環境整備・園児への援助
放課後児童クラブ	公共	20人	学童のお世話
風の子	地域ボラ	8人	大型紙芝居の作成、公演活動の手伝い
子ども会指導者クラブ	地域ボラ	10人	キャンプ活動の指導補助
町家公園	公共	33人	園内の草取り・清掃・行事の手伝い等
いるかの家	高齢者	2人	お年寄りの介助・レクリエーション
竜南保育園	保育園	15人	園内の環境整備・保育補助
寿光園	高齢者	1人	お年寄りの話し相手・レクリエーション等
さつきの里	高齢者	3人	体操・レクリエーション・お年寄りとの交流
あお空	障害者	2人	施設内の清掃等
三和保育園	保育園	12人	園内の清掃・園児の世話
敬親保育園	保育園	14人	園児の生活介助・園内の環境づくり等

計161人(里庄除)

今年も浅口ブロックの中・高生、延180人が参加して、夏のボランティア体験が終了しました。この体験を通じてボランティアを必要としている方と、活動したい方の想いが1つとなつて、様々な出会いやふれあいを体験しました。「共に生きていく」ことの意味を深めることを目的とした活動の中から、色々な学びや感動を得たのではないのでしょうか!

色々な学びがありました

人形劇サークル「風の子」で活動

鴨方中学校

3年

仁科

明子さん



美術が好きで紙芝居の製作に興味があり参加しました。色で場面の雰囲気を出すのが難しかったけど勉強になりました。夏ボラに参加して、人と協力することの大切さや人の役にたつことを学びました。

笑顔が大切!!

三和保育園で活動

金光中学校 2年

唐川 満帆さん

保育園は、想像していたより仕事が多くて先生方は凄いなと思いました。園児が喧嘩したり怪我の無いよう見守るのに緊張しましたが、笑顔で話しかけてくれる時は

可愛くて私も笑顔で対応できたと思います。

ありがとうの響き...

里見川荘で活動

鴨方中学校

2年

鴨井

莉奈さん



夏祭りの支援でゲームの手伝いをしましたが、コミュニケーションを取るのに少し困りましたが、後片付けをしている時、入所者の人が「ありがとう」とお礼を言ってくれたのが凄く嬉しくて夏ボラに

参加して良かったなと感じました。

くじけずがんばろう!!

サンパレス桃花で活動

鴨方中学校

2年

釜口

大輝君



老人福祉施設の仕事を理解したくて参加しましたが、入所者の方の言っている言葉が理解できなくて困ったけど、その中で利用者の人に「人間挫折することもあるが、それを乗り越えて強くなるんぞ!」と言われ、くよくよせずに頑張ろうと思いました。

出会い、ふれあいが心の糧に...

町家公園で活動

寄島中学校

2年

三宅

優望さん

園内の清掃以外に、事務の手伝

いもあり色々な活動ができました。他校の人と出会い協力して活動ができたこと・来園者の人とのふれあい・職員さんの「お疲れ様、頑張ったね」の声かけが活動の励みになりました。

受入施設から一言

人形劇サークル「風の子」

山内 悦子さんより

みんなは、この夏のボランティア体験を通して2つの武器を得ることができたと思います。1つは「思いやり」という槍・もう1つは「辛抱」という棒です。

これからは、この2つの武器を心の糧として人に心を添わせていけるように、自分の欠点に気付いて歩いていってほしいと思います。





お達者さん

黒川 嫁さん (100歳)
寄島町 (中安倉)

若い頃は？

18歳で学校を出て教員をしりました。寄島東小学校から勤めだして寄島西小学校まで、そうですね、30年ぐらい働きました。今でも教え子がたくさんおります。

教員を辞めてからは？

農協婦人部長や、婦人会長、学習塾なんかもしりました。町会議員を3期12年務めさせて頂きました。いろいろ自分の勉強もしたかったんですが、地域の父兄さんからお願いされたこともあり「町のために頑張ろう！」と心に決めました。

議員時代の思い出…

議会で年配の議員さんから「女のくせにちいさい言うな！」と言われたことがあったんですが、私も「皆さんから推されて議員になってるので意見はさせてもらいたい」と言うのと若い議員さんが「先生の言うとおりに」と後を推してくれたのが今でも嬉しく心に残っております。今では女性で議員になる人も多いですが、もっと女性に活躍して欲しいです。

楽しみは？

長いこと教員や学習塾をやっておったので今でも教え子が訪ねてくれることが嬉しいです。よう知るとるから遠慮なく話せるし(笑)同窓会に呼んでくれたり、楽しませてもらっております。今では先生であったことに喜びを感じています。

余談ですが…

うちは4人姉妹の末っ子で女の子ばかりだったなあ～私が生まれたときに親が「婿さん」を貰えるように、せめてもと願いを込めて「嫁」と名前をつけたんですじゃ。そのおかげ(?)か、うちは「婿さん」をもらって跡取りですじゃ(笑)

お元気の秘訣は？

いるかの家でみんなとお話すること！それが楽しみです。あと、いろいろ勉強することですじゃ。いくつになっても勉強、勉強しつづけることが一番ですな(笑)

「介護サービス情報の公表」制度をご存知ですか

－適切な介護サービスを選びましょう－

インターネットで
検索を

岡山県介護サービス

検索

クリック

介護保険法では、すべての介護サービス事業者が「介護サービス情報の公表」が義務付けられました。事業所の行っているサービス内容を公平公正に公表し、利用者が自立した生活を営む上で、より適切な事業所を選ぶことができる情報提供のしくみが整備されています。

公表される情報は、「基本情報」として職員体

制・利用料金などと「調査情報」として介護に対するマニュアルの有無・記録の管理方法・職員研修に実施状況など具体的な事項について、調査機関が確認を行った上で公表しています。

詳しくは、岡山県介護サービス情報センター

TEL086-226-3255

もっと知って 介護保険②

福祉用具レンタル

日常生活を支える10品目

車いす 車いす付属品

特殊寝台 特殊寝台付属品

床ずれ防止用具 体位変換器

認知症老人徘徊感知器

移動用リフト

○貸与費用はメーカー、事業所によって異なります

○この品目を購入した場合は介護保険から補助はありません

軽度者へは福祉用具レンタルは適用されません

○軽度者とは要介護1、要支援2及び要支援1の方です

ただし表1の状態像の方には例外的にレンタルが可能です。さらに別表1以外の方でも医師やケアマネジャーが不可と判断した場合、

所定の申請を経てレンタルが可能となる場合があります。



表1

軽度者の対象外種目	例外となる状態像の例
車いす及び車いす付属品	次のいずれかに該当する者 ①日常的に歩行が困難な者 ②日常生活範囲における移動の支援が特に必要と認められる者
特殊寝台及び特殊寝台付属品	次のいずれかに該当する者 ①日常的に起き上がりが困難な者 ②日常的に寝返りが困難な者
床ずれ防止用具及び体位変換器	日常的に寝返りが困難な者
認知症老人徘徊感知器	次のいずれかに該当する者 ①意思の伝達、介護者への反応、記憶理解のいずれかに支障がある者 ②移動において全介助を必要とする者
移動用リフト (つり具の部分を除く)	次のいずれかに該当する者 ①日常的に立ち上がりが困難な者 ②移乗が一部介助又は全介助を必要とする者 ③生活環境において段差の解消が必要と認められる者

類似した制度として

福祉用具の購入

腰掛け便座 入浴補助用具

特殊尿器 簡易浴槽

移動用リフトのつり具

○使いまわしに不向きな5品目は購入費を補助

住宅改修費支給

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修の際、20万円を上限に費用を支給します

○ほかのサービス利用同様1割が自己負担です

○工事の前に申請手続きが必要です

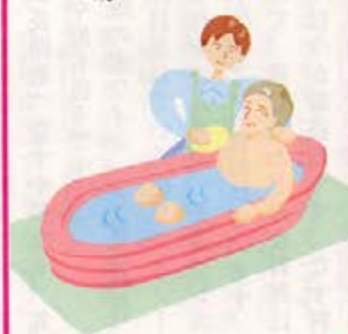
車いすバンク（介護保険外）

車いすなら社会福祉協議会におまかせ
年間500円でお貸しします



浅口市高齢者日常生活用具給付事業

用具の種目	対象者	基準額
電磁調理器	おおむね65歳以上で、心身機能の低下により防火等の配慮が必要なひとり暮らしの高齢者	41,000円
火災報知機	おおむね65歳以上の低所得者で寝たきり高齢者、ひとり暮らし高齢者	15,500円
自動消火器	低所得者世帯の高齢者	30,900円
つえ		1,900円
老人手押車		8,300円



老人クラブが
訪ねる

浅口探訪④

「滑石」
のめらいわ

谷口常盤会

(虫明剛士会長・会員50名)



小坂東・杉谷川の上流に、河床の一部が長年の水流によって磨耗した「滑石」がある。

一七九八年（寛政十年）三月三日、儒学者・西山拙斎が弟子を伴いこの地に清遊した折、即興で題名を岩に墨書きした。川の流れにその文が消え去ることを惜しんだ同行者が書きとめたものを、拙斎の没後25年目に弟子西山復軒に頼んでこれを書き直し彫刻したものが、現在も流れに洗われることなくその形を留めている。

滑らかな岩肌の前には水を湛えており、「泳



ぐ所がないから昔はここで泳いでいた」（吉田利村さん・河田勲さん）との言葉のように、そこは昔から子供達の格好の遊び場となっていたようだ。傾斜のついた河床は、さながら自然の滑り台のようで、「ここまでだと一年生、ここまで滑ると六年生なんて言っていた」（虫明剛士さん）と楽しそうな歓声が今にも聞こえてきそう。杉谷川の源流は阿部山にあり、そこは陰陽師・安倍晴明ゆかりの地でもある。滑石は、歴史の流れの末に静かにその身を委ねている。

みんな
で
食育

「秋茄子は嫁に食わずな」



秋には、果物や野菜がおいしくいただける時です。昔から言われていることわざの中に食べ物に関するものも数多くあります。その中の「秋茄子は嫁に食わずな」は有名なことわざですが、色々な意味が言われています。

1. 秋茄子はとってもおいしいので、嫁にたべさせるな。

2. 秋茄子は種がないので嫁に子どもが出来ない事を気遣う。

3. 茄子は体を冷やすので食べないほうがよい。真意は分かりませんが、秋に食べるなすが正しいことは確かです。

なすはインドから中国をへて伝播し、奈良時代の昔から栽培され、日本で進化した野菜です。現在よく見られる中長（長卵形）なすや長なす、丸型の賀茂なすなど長さや形も色々です。

最近では、「なすは畑の赤ワイン」とも言われ、皮や実に赤ワインで注目されているポリフェノールが含まれていて、老化やがん発生、悪玉コレステロールを抑える働きがあるとも言われています。煮て、焼いて、揚げて、蒸してとどんな料理にも相性がいい。なすは今は最盛期です。なす料理も一品、副菜として準備し、家族みんなで食卓を開んでみませんか。

篤志御礼

金光町

- 中嶋勝之さん(大谷)より
- 亡父 義六さんの香典返し
- 前園ミズ子さん(下竹)
- 亡父 覚意さんの香典返し
- 多賀永雄さん(大谷)より
- 亡父 繁雄さんの香典返し
- 福島 弘さん(地頭下)より
- 亡父 恒次さんの香典返し
- 山岡房市さん(地頭下)より
- 亡妻 笑さんの香典返し
- 青木克正さん(須恵)より
- 亡母 繁子さんの香典返し
- 大橋政敏さん(八重)より
- 亡母 須美子さんの香典返し
- 瀬良邦子さん(上竹)より
- 亡父 基樹さんの香典返し
- 唐川秀男さん(占見新田)より
- 亡父 清さんの香典返し
- 西山壮一郎さん(上竹)より
- 亡父 隆雄さんの香典返し
- 中村一徳さん(占見新田)より
- 亡母 マスコさんの香典返し

○須恵夏祭りふれあい同好会より
一般寄付

鴨方町

- 秋田佳邦さん(六条院西)より
- 亡父 光太郎さんの香典返し
- 秋田佳邦さん(六条院西)より
- 亡母 君子さんの香典返し
- 小川邦之さん(六条院西)より
- 亡父 稔さんの香典返し
- 池宗寿夫さん(六条院東)より
- 亡母 育代さんの香典返し
- 小林章三さん(本庄)より
- 亡父 勉さんの香典返し
- 高本 透さん(六条院西)より
- 亡父 進さんの香典返し
- 小川秀樹さん(鴨方)より
- 亡母 節子さんの香典返し
- 生口秀樹さん(六条院東)より
- 亡父 照夫さんの香典返し
- 藤原 清さん(小坂東)より
- 亡妹 二美子さんの香典返し
- 柚木賢太郎さん(鳩ヶ丘)より
- 亡父 章男さんの香典返し
- 浅野量康さん(みどりヶ丘)より
- 亡母 喜代華さんの香典返し
- 田主裕一郎さん(六条院中)より

亡祖父 計夫さんの香典返し

○柴尾厚美さん(みどりヶ丘)より

亡母 塔ノ上ナツ子さんの香典返し

○齋藤光範さん(六条院西)より

亡父 順一さんの香典返し

○襟立英男さん(深田)より

亡母 芳枝さんの香典返し

○国光ミチ子さん(小坂西)より

亡父 重利さんの香典返し

○遠藤初子さん(六条院中)より

亡父 克海さんの香典返し

○小林 保さん(本庄)

亡父 安太郎さんの香典返し

寄島町

- 岡邊賢二さん(宮通)より
- 亡母 幸子さんの香典返し
- 吉川二郎さん(国頭)より
- 亡父 時男さんの香典返し
- 田中宗徳さん(柴木)より
- 一般寄付

(平成十九年八月三十一日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

福あさくち

クイズの答え
とともにご意見を

今年で80才になります。
福祉あさくちをひととおり読んでいろいろと皆様方の活動に感謝しております。
寄島町・三宅さん

「浅口探訪」はとってもいいですね。行ってみたいくなります。
地図があれば最高ですね。

鴨方町・谷本さん
今号から地図を入れていきます。
ありがとうございます。

「目配り気配り運動」を積極的に
行って一人の孤独死者が出ない出
さないうちを目標に頑張りましょう。

金光町・柳野さん

夏休みのラジオ体操、2週間程で
したが金光小学校の校庭で子供達
といっしょに参加させていただき
ました。とても気持ちが良く朝の
食事もおいしく夏バテもせず元氣
に生活出来ました。

金光町・平岡さん

介護手当支給のご案内

対象者 浅口市に住民票を有し下記の方を介護されている配偶者、家族等の方で市民税所得割のかかっていない方

- ① 要介護 4 又は 5 の方、及びそれに準ずる方
- ② 日常的に介護を要する、重度障害児・者の方（身障手帳・療育手帳・精神保健手帳を所持する方）※②の場合は、民生委員の証明が必要となります。

支給手当額 5,000円（月額）

対象期間 平成19年4月～平成19年9月分

受付期間 平成19年10月1日～平成19年10月31日

申請手続 社会福祉協議会にあります所定の申請用紙にご記入の上ご提出ください。
手当金は口座振込になりますので通帳をご持参下さい

お問い合わせ 社会福祉協議会本所・支所まで

福あさ

提供：鴨方高校まんが愛好会
画：曼 良

4コマ劇場



浅口市戦没者追悼式のお知らせ

平成19年度浅口市戦没者追悼式が下記により、執り行われます。

戦没者1,337柱のご英霊に対しまして、市民の皆様と共に追悼の誠を捧げたく思います。多くの皆様の参列をお願いいたします。

記

〔日 時〕 10月12日（金）午前10時～11時

〔場 所〕 浅口市中央公民館

編集後記

10月ー。共同募金運動が始まりました。共同募金のシンボル「赤い羽根」は秋の季語でもあります。

今朝だけはアナウンサーも赤い羽根街頭にボランティアの声秋はじめ赤い羽根茶髪の子らが付けてくれ皆様の協力をお願いいたします。（土）

応募方法

- ◆締め切り 11月20日 消印有効 ◆前回のこたえ はなびたいたいでした。
- ◆ヒント フロ野球の大きな行事です。」

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会まで。正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

クイズ 探して並べて